参考資料２

平成 29 年度岩手県歯科保健事業計画

平成 29 年度岩手県歯科保健関連事業費

１　イー歯トーブ８０２０運動推進事業費　　〈継続〉　10,032 千円

(1) 岩手県口腔保健支援センター事業

①　普及啓発

・　出前健口講座の実施（30 回）
　条例、計画、歯・口腔の健康づくり等について講話

・　「歯と口の健康週間」及び「いい歯の日」の啓発
　「８０２０健康フェスタ」（岩手県歯科医師会等主催）への参画（６月上旬）
　「いい歯の日のつどい」の開催（11 月上旬）、周知チラシ作成

・　その他歯と口の健康づくりに関する啓発
　８０２０健康フェスタ、岩手県歯科保健大会等での条例及び計画の啓発

②　歯科保健事業調査

・　市町村歯科保健事業調査

・　障がい児者・高齢者施設事業調査

③　健康いわて 21 プラン口腔保健専門委員会（センターの運営に係る協議機関を兼ねる）（４回）
　実施計画の中間評価・見直し、国庫補助事業の評価など

(2) 歯科保健従事者研修会

①　行政歯科保健従事者研修会（１回）

②　歯科保健医療従事者研修会（各二次医療圏１回）

(3) 子どもの咬合育成・食育推進事業

乳幼児の咬合育成支援リーフレットの作成

(4) 口腔の健康づくり推進事業（保健所実施事業）

①　子どものむし歯・歯肉炎予防対策事業
　思春期歯肉炎予防教室（６保健所）、フッ化物洗口支援（２保健所）

②　地域・職域連携歯科事業（成人の歯周病予防対策事業）（４保健所）

(5) 障がい児・者及び要介護高齢者等に対する歯科保健サービス提供事業

①　障がい児・者施設及び高齢者施設における歯科健診、歯科保健指導、口腔ケア等の実施（30 回）

②　施設職員に対する研修、実地指導の実施（10 回）

(6) その他

①　イー歯トーブ８０２０ニュースレターの発行（年４回）

②　イー歯トーブ８０２０健口情報シリーズ（年２種類程度）

③　歯科情報提供メールの配信（10 日～２週間の間隔で配信）

２　被災地健康相談支援事業費のうち「被災地口腔ケア推進事業」分

〈一部新規〉　3,302 千円

⑴　仮設住宅居住者を対象とした口腔ケア支援事業　〈継続〉

東日本大震災津波による被災者を対象として、応急仮設住宅集会所等を定期的に巡回し、歯科健診、歯科相談、口腔ケア等の歯科保健活動を実施（66 回）

⑵　災害公営住宅居住者等を対象とした口腔ケア支援事業　〈新規〉

東日本大震災津波による被災者を対象として、災害公営住宅集会所等を定期的に巡回し、歯科健診、歯科相談、口腔ケア等の歯科保健活動を実施（18 回）

３　地域保健関係者研修費のうち「地域保健医療推進歯科衛生士研修事業」分

〈継続〉　280 千円

地域保健医療推進に寄与する県内の歯科衛生士の資質向上のために研修を実施（２回）

４　健康づくり推進事業費のうち「よい歯のコンクール」分　　〈継続〉　98 千円

県民に歯科口腔衛生思想の普及啓発を図ることを目的として、以下の３部門を実施

・　親と子のよい歯のコンクール（最優秀１組、優秀１組）
・　よい歯のおじいちゃん子・おばあちゃん子コンクール（最優秀１組、優秀２組）
・　イー歯トーブ８０２０コンクール（最優秀１名又は１組）